

令和2年度 1年 国語科授業の略案

月日 ( 校時)	単元名	教材名
11月27日 (金) 4校時	音どくはっぴょうかいをしよう!	おとうとねずみ チロ
本時のねらい (3/12) ○手紙が届いたときのチロの様子を想像しながら読むことができる。		
評価規準 読 手紙が届いたときのチロの様子を想像しながら、表現豊かに読むことができる。		
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	留意事項・評価・キーワード
<b>【導入】</b> 11:30	1. ペアで前時の振り返りをする。 2. P68L1~P71L8を読む。	・ P68L1~P71L8を読んで、チロの会話文を確かめる。
<b>【展開】</b> 課題把握 11:35 ・問いの共有 ・シラバス ・見通し 11:40 解決活動 ・一人学び ・ペア学び ・班学び 11:55 ・全体学び ・考察 まとめ 12:09	3. 本時の課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         手がみが とどいたときの チロはどんな気もちかな?                     </div> <p>《1人学び(5分)・ペア学び(2分)・班学び(8分)・全体学習(14分)・まとめ(5分)・振り返り(3分)》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>③はんで、気もちがどうかわったのか、はなしありゆう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>②ペアでつたえあう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>①3つのかいわ文をヒントにチロの気もちをかながえる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>《学習方法》</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>《学習内容》 チロの気もちがどうかかわったのかかんがえてよむ。</p> </div> </div> <p>○手紙が届いた時のチロの気持ちを考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初はおばあちゃんが作ってくれるチョコキが楽しみだった。</li> <li>・早くチョコキが届いてくれたら嬉しいな。</li> <li>・ぼくのチョコキもあるよね…</li> <li>・だんだんと心配になってきた。</li> </ul> <p>○チロの気持ちをペアで確認しましょう。</p> <p>○チロの気持ちの変化をホワイトボードにまとめましょう。</p> <p>4. ホワイトボードを見ながら気づいたことを全体で出し合う。</p> <p>○全体で考えを発表してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チロの気持ちが最初はチョコキが届くと聞いて、大喜びしたことが分かった。</li> <li>・だんだんとチロの気持ちが心配に変わってきています。理由はにいさんねずみやねえさんねずみに「チロのはいよ。」と言われたからです。</li> <li>・チロの気持ちが最初は大喜びだったけど、だんだんと心配な気持ちに変わっています。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         手がみが とどいたときの チロの気持ちは (大喜びからしんぱい) にかわった。                     </div> <p>5. 再度、音読をし、はじめの音読との変化を知る。</p>	・見通しで、学習内容・学習方法を確認し、全員が一人学びに取り組むことができるようにする。 ・ハンドサインチェックを行い、見通しが持てるようにする。 ・チロの気持ちが分かりにくい児童には吹き出しをつけて、チロの会話の形として書かせる。 ・ペア学習の時に友だちの意見とつなげて言えるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         ・〇〇さんに付け加えて～。                          ・〇〇さんとちがって～。                          ・〇〇さんとにていて～。                     </div> ・言語わざをつかうようにする。 (言語わざ：りゆうをつけてはなそう。) 読 手紙が届いたときのチロの様子を想像しながら、表現豊かに読むことができる。
<b>【終末】</b> ふりかえり 12:12	6. 学習したことを振り返る。	・学習してわかったことやこれから頑張りたいことを発表する。